

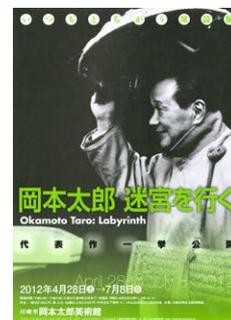
2. 常設展

「いつもとちがう常設展 岡本太郎 迷宮を行く <代表作一挙公開>」

会 期	2012 年 4 月 28 日 (土) ~ 7 月 8 日 (日)
開催日数	62 日
観 覧 料	一般 500 (400) 円、高・大学生・65 歳以上 300 (240) 円、中学生以下無料 ※カッコ内は 20 名以上の団体料金 ※企画展開催期間中は、企画展とのセット料金に変わります
展示場所	企画展示室
入館者数	20,485 名
図 録	リーフレット B5 無料配布
ポスター	B2
チ ラ シ	A4
出品点数	約 130 点
担 当 者	片岡 香



リーフレット



チラシ

【開催趣旨】

岡本太郎の生誕 101 年という新たな区切りを迎えた 2012 年、自然災害や原発事故、経済問題など、私たちがとりまく社会情勢はますます混迷を深めています。現代社会を生きる私たちは、行く先の見えない、まるで迷宮のなかをさまよっているかのようです。

岡本太郎が編集し、1980 年に出版された『迷宮幻想』という書籍のなかで、岡本は「迷宮のなかを行く」という文章を残しています。そこで岡本は、私たち一人一人にとって、自分自身や世界、毎日の生活そのものが迷宮であり、「人生・即・迷宮」であると言っています。この現代社会に生きる私たちにとって、岡本太郎が述べた「人生・即・迷宮」という言葉は、どのような意味を投げかけてくるのでしょうか。

本展では、「迷宮のなかを行く」で述べられた岡本太郎の言葉とともに、絵画や彫刻、写真など岡本太郎の代表作を中心に約 130 点の作品を紹介しました。

また、「岡本太郎の部屋」と「岡本太郎の映像」のコーナーを併設。「岡本太郎の部屋」では、岡本が製作した椅子やテーブルなどの家具や食器など、生活の中で使う身近な作品や川崎フロンターレの岡本太郎生誕 100 年記念ユニフォーム「挑む」を展示し、岡本太郎の椅子に座ったり、記念撮影も可能としました。「岡本太郎の映像」では、岡本の作品制作風景やプライベート映像など、今回初公開となる貴重な映像を紹介しました。

なお、常設展示室天井の耐震補強工事のため、本展は企画展示室で展示を行いました。

【主要関連記事・TV・ラジオ放送】

- ・「祭り”後も地道に鮮烈”『毎日新聞』2012.6.13
- ・「奇才と一緒に迷宮へ「いつもと違う常設展」『神奈川新聞』2012.6.27

【出展作品リスト】

— 岡本太郎 —

No.	作品名	制作年	作品番号	No.	作品名	制作年	作品番号
■油彩■							
1	黒い太陽	1949	10-00010	2	サカナ	1973	10-00068
				3	海辺の肖像	1973	10-00071

No.	作品名	制作年	作品番号	No.	作品名	制作年	作品番号
4	美女と野獣	1949	10-00008	37	鳥	1963	1-S-00014
5	駄々っ子	1951	10-00015	38	太陽の鐘	1966	1-S-00017
6	森の掟	1950	10-00012	39	若い時計台	1966	1-S-00019
7	森の家族	1983	10-00151	40	午後の日	1967	1-S-00020
8	樹人	1951	10-00022	41	光る彫刻	1967	1-S-00024
9	犬	1954	10-00020	42	リボンの子	1969	1-S-00028
10	夢の鳥	1951	10-00011	43	ノン	1970	1-S-00031
11	クリマ	1951	10-00013	44	太陽の塔	1970	1-S-00035
12	マスク	1959	10-00028	45	邂逅 (大)	1971	1-S-00039
13	石と樹 II	1983	10-00111	46	戦士	1970	1-S-00042
14	傷ましき腕	1936/49	10-00003	47	若い夢	1974	1-S-00043
15	空間	1934/54	10-00002	48	栄光	1976	1-S-00047
16	赤	1961	10-00030	49	歓び	1978	1-S-00048
17	変身	1953	10-00017	50	神話	1980	1-S-00050
18	ドラマ	1958	10-00027	51	月の顔	1981	1-S-00052
19	重工業	1949	10-00009	52	河童像 (大)	1981	1-S-00057
20	青空	1954	10-00019	53	踊り	1982	1-S-00059
21	記念撮影	1975	10-00082	54	動物	1983	1-S-00060
22	遭遇	1981	10-00104	55	こどもの樹	1985	1-S-00063
23	予感	1963	10-00052	56	呼ぶ A	1990	1-S-00072
24	明日の神話	1968	10-00062	57	呼ぶ B	1990	1-S-00073
25	赤のアイコン	1961	10-00120	58	乙女	1988	1-S-00086
26	風神	1961	10-00033	59	顔	1952	1-S-00087
27	赤い顔	1979	10-00092	60	五大陸	1967	1-S-00088
28	千手	1965	10-00060	61	犬の植木鉢	1963	1-S-00091
29	装える戦士	1962	10-00039	62	女	1976	1-S-00045
30	エクセホモ	1963	10-00053	■陶器■			
■ドローイング■				63	歓喜	1977	1-E-00004
31	挑む	1980	1-D-00763	64	れんげの大鉢	1987	1-E-00018
■テキスタイル■				65	太陽の波紋	1987	1-E-00020
32	タペストリー・踊る	1969	1-T-00259	■レリーフ■			
■版画■				66	天に舞う	1974	2L-00012
33	黒い太陽	1980	1-P-00034	67	東京初ルック記念レリーフ	1964	(原型制作年)
■彫刻■				68	シュナイダー記念碑	1975	(原型制作年)
34	瑞鳥 (大)	1988	1-S-00068	■インダストリアルデザイン■			
35	サカナ	1960	1-S-00009	69	ひもの椅子	1967	2I-00003
36	渾沌	1962	1-S-00012	70	駄々っ子 (緑、赤)	1969	2I-00111, 112

No.	作品名	制作年	作品番号	No.	作品名	撮影年
71	手の椅子 (赤、青)	1967	2I-00090, 93	96	土偶・模様／群馬県出土	1956
72	スツール	1967	2I-00004	97	縄文土器・把手／東大人類学教室	1956
73	ティーテーブル・遊び	1967	2I-00007	98	土偶／井戸尻考古館／長野県出土	1974
74	まどろみ	1967	2I-00008	99	恐山／青森	1962
75	坐ることを拒否する椅子 (6点)	1963	2I-00077, 78,79,84,87 88	100	川倉／青森	1962
76	顔のグラス	1976	2I-00022	101	高野山／和歌山	1955
77	ほおずえ	1968	2I-00009	102	石神／奈良	1962
78	花びらの椅子 (赤)	1970	2I-00110	103	阿波おどり／徳島	1957
79	水差し男爵	1977	2I-00017	104	川倉地蔵尊／青森	1962
80	手の灰皿	1979	2I-00018	105	盆踊り・西馬内／秋田	1965
81	まつげ	1978	2I-00020	106	西芳寺／京都	1955
82	ティーセット・夢の鳥	1977	2I-00024	107	大御嶽／沖縄	1959
83	顔の椅子	1953	2I-00042	108	なまはげ／秋田	1957
84	サイコロ椅子 (2点)	1968	2I-00070,71	109	心斎橋／大阪	1957

■その他■

85 川崎フロンターレ 2011年 ユニフォーム

一岡本太郎撮影写真一

No.	作品名	撮影年
86	縄文土器・模様／井戸尻考古館／長野県出土	1974
87	縄文土器／東大人類学教室／富山県出土	1956
88	縄文土器・把手／東大人類学教室／山梨県出土	1956
89	縄文土器・把手／東京国立博物館	1956
90	縄文土器／東京国立博物館	1956
91	縄文土器／東大人類学教室／埼玉県出土	1956
92	縄文土器／東大人類学教室	1956
93	土面／東大人類学教室／秋田県出土	1956
94	縄文土器／東大人類学教室／山梨県出土	1956
95	縄文土器／東大人類学教室／千葉県出土	1956
111	香港	1966
112	香港	1966
113	ベナレス水浴／インド	1972
114	インド	1972
115	インド	1972
116	死の祭り・民芸品／メキシコ	1970
117	サンクリストバル／メキシコ	1967
118	石垣島の拝所／沖縄	1959
119	雄島／福井	1955
120	花田植・壬生／広島	1963
121	鹿踊り・花巻／岩手	1957
122	通天閣のてっぺんから／大阪	1957
123	鳳山仮面劇・ソウル／韓国	1977
124	崔常寿仮面コレクション／韓国	1977

一映像一

	タイトル	時間	オリジナル形状	撮影年
125	制作風景	16:08	8mm フィルム	不詳
126	プライベート映像①	03:04	8mm フィルム	不詳
127	幻の作品!? 焼物制作	13:28	8mm フィルム	不詳
128	プライベート映像②	03:03	8mm フィルム	不詳